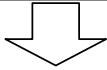


# 圏央道 あきる野IC 土地収用の状況

## 1. 事業経緯

平成元年3月 都市計画決定(東京・埼玉都県境～国道20号)



H4.2 用地買収着手 H7.3 工事着手

**現在** ・あきる野IC付近の一部区間370mを除きほぼ完成。

日の出IC～あきる野IC:延長2.0km 事業費約700億円

用地進捗率:約94% 工事進捗率:約85%

・一部地権者の協力が得られず、**事業進捗が図れない状況**。

・ **既に3年も開通が遅れている**。(H12年度 H15年度)

残る地権者等6名(全体約600名),賃借人121名が事業反対。

・平成5年度から、延べ**約1,300回以上に及ぶ交渉**でも協力得られず。

### 【参考1】事業推進の声

- ・ 全ての沿線都道府県知事、沿線市町村長、沿線市町村議会、あきる野市内自治会が促進要望。
- ・ 沿線市町村議員の約9割や市民団体(6団体:計10万人)が促進アピール。

### 【参考2】開通の遅れによる損失

・ すでに1,000億円近くを国民が負担 (年間約300億円の経済損失(日の出IC～八王子JCT))

## 2. 土地収用手続きと訴訟の状況

